

碑の会・札幌窪島会主催

朗読会～岩内讚歌～

2015年10月、泊原発を見下ろす岩内の高台に、水上勉、窪島誠一郎父子により、「三行の^{ねが}希い」の碑が建立されました。父子の思いに賛同し結成された「碑の会」では、碑の建立を記念し、岩内を舞台に様々な文化行事を行っていく予定です。

■2017年10月13日(金)

開場 16:30 開演 17:00

■荒井記念美術館ホール

岩内郡岩内町野東 505 荒井記念術館 1F
(Tel 0135-63-1111)



「三行の^{ねが}希い」の碑

■入場料 1,000 円

■申込み 080-3267-4012(岩内町：大石)

090-1528-1334(札幌市：國田)まで

■出演 窪島 誠一郎 (信濃デッサン館、無言館館主・作家)

長谷川 勝彦 (元NHK エグゼクティブアナウンサー)

対談「岩内を語る」

森 柳司(元岩内町郷土館館長)×窪島 誠一郎

美しい海、羊蹄山の輝き… 多くの文人墨客を迎えた岩内の文化風土…

この愛すべき岩内に、窪島誠一郎が一篇の長編詩を捧げます。

ゲストの長谷川勝彦さんには、水上勉作「飢餓海峡」ほかを朗読していただきます。



長谷川 勝彦

1941年生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。

早稲田大学卒業。現役時代は徳島、長崎、京都、山口、鳥取、東京アナウンス室などで勤務。NHKスペシャルをはじめドキュメンタリー番組の語りやニュースで活躍し、朗読の第一人者と言われている。2009年、ドキュメンタリーのナレーションで放送文化基金賞受賞。現在はフリーとしてNスペなどの番組のナレーションを続けているほか、講演会や朗読教室の活動も行っている。

「窪島 誠一郎展」小樽文学館にて開催!!

2017年9月30日(土)～12月3日(日)